

きつとすき

KITSUKI

株式会社きつとすきは

「流通事業」

「ふるさと納税事業」

「ドローン事業」

の3つの事業の有機的協働を通して、
杵築市の明るい未来を創造する
統合型地域商社です。



流通事業



流通を通して広く産品を紹介し、
事業者の売上増大を実現する



ふるさと納税事業



ふるさと納税事業の各種事務を効率化し
地場産品の活性化を図ることで市に貢献する



ドローン事業



ドローン技術とコンサルティングで
未来にはばたく



流通事業



大分県杵築市から 大きな自然と大きな恵みを皆様の元へ

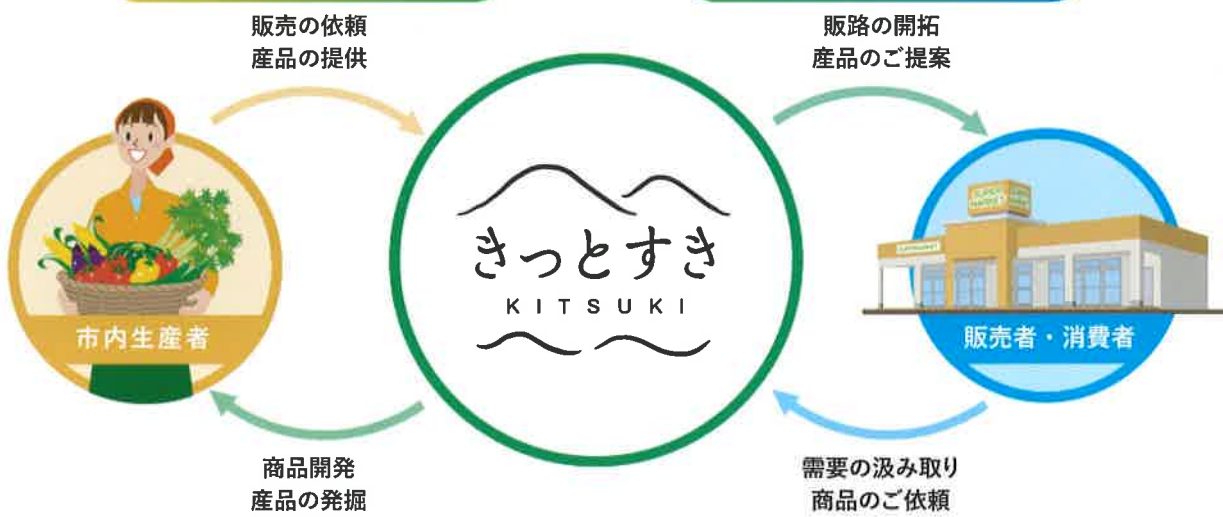
杵築は大分県の北東部、今年開山 1300 年を迎える神仏習合の聖地、国東半島の付け根に位置する江戸情緒をそのままに残した城下町です。眼前には魚湧く瀬戸内海、背後には山香、大田、鹿鳴越(かなごえ)高原など豊かな農村地帯が広がっており、米、茶、柑橘類、干し椎茸、はも、えび、ちりめんじゃこ、和牛、ジビエ(猪・鹿)などその産品は多岐にわたります。

また、かねてより盛んであった製造業は、今でも健在で、江戸時代から続く酒蔵や味噌蔵、茶処や料理屋を始め、魚介類加工品や和菓子、醤油や飲料など魅力ある産品の宝庫です。杵築の豊かな自然と文化が育んだ海の幸・山の幸・加工食品を全国の皆様の元にお届けするために設立された地域商社「きつとすき」は、「きつと好きになる、きつき」を合言葉に日々活動しています。また、杵築市が取り組む「杵築ブランド・きつきのきつき」の販路拡大にも努めています。



魅力ある杵築産品の発掘・開発

杵築産品と市場をつなぐ



きつきのきつき
大分 杵築

特設サイトは
コチラ>>



ふるさと納税事業



全国からふるさとを感じられる杵築へ

地域商社きつとすきはふるさと納税事業を通して、杵築市特産品のPRを効果的に行い地場産業の活性化を図ることで、地域経済に貢献しています。ふるさと納税事業は、市民の方々の暮らしや市内産業の維持、発展に繋がる様々な事業に当てられる財源としてだけでなく、昨今では新型コロナウイルスの影響で従来の売上を得ることが困難な市内事業者様の新たな販路の確保にも役立っています。

ふるさと納税事業の主な業務内容

- 1 市内事業者との話し合い
- 2 受注管理
- 3 配送管理
- 4 商品撮影
- 5 ポータルサイトの更新
- 6 関係書類の発送
- 7 お問い合わせ対応
- 8 市内事業者のサポート



ふるさと納税とは/

生まれ育ったふるさとなど、自分の意志で応援したい自治体を選び、寄附をする制度です。原則、自己負担額2,000円を除いた全額が所得税及び住民税からの控除対象になります。

杵築市ふるさと納税 (ふるさと杵築応援寄附金) について

ふるさと杵築を守り、元気づけるための施策に活用するための寄附金です。杵築を応援していただける人でしたら、どなたでもお申し込みいただけます。また、市外在住者で10,000円以上ご寄附いただいた場合、金額に応じて杵築市自慢の特産品を贈呈いたします。

【寄附金の使い道およびその事業内容・活用実績】

- 中学生までの医療費無償化
- 小中学校へのICT教育推進 (タブレット・電子黒板の導入)
- 小中学校への緊急時一斉連絡システムの導入
- 武家屋敷の景観維持・修復事業
- 市立図書館の図書購入費
- 水産資源の回復事業
- 活力あふれる園芸産地整備事業



ふるさとチョイス



楽天市場
ふるさと納税



さとふる



ドローン事業



ドローン販売

「きつとすき」ではDJI社製ドローンの販売もっております。詳しくは直接お問い合わせのうえ、ご相談ください。

ドローン・コンシェルジュが ドローンを使った豊かな未来を応援します。

観光・教育・福祉分野でドローン活用を行っています。杵築市民の皆様・事業者の皆様と一緒にドローンを活用した取り組みを考えていきます。



サービスのご案内



ビデオ撮影・写真撮影のご依頼を承っております。

空撮映像をふんだんに盛り込んだCM、PR動画、ショートムービーを作成いたします。

ドローンを活用した観光の取り組みをご紹介します。大空から杵築の魅力を伝えます。

国土省認定機関のインストラクターが基礎知識・安全講習を行った後、操縦技術を教えます。

楽しみながらゲーム感覚で遊びを交えながらプログラミングを勉強することを目的としております。

ドローンメーカーへの取次ぎ・ドローン活用全般についてのご相談を承っております。

※料金などの詳細な内容は、ホームページをご覧ください。



代表挨拶

杵築の様々な魅力を様々な角度から、必ず「きつとすき」になってもらいます。



きつとすき代表 大蔵 賢

Profile

1957年生まれ。高校卒業まで大分で過ごす。立教大学文学部ドイツ文学科卒(80年~81年ドイツ・ミュンスター大学留学)、82年株式会社博報堂入社。営業として大手通信会社、大手自動車会社などの広告キャンペーンを数多くプロデュース。公益社団法人全日本広告連盟の執行理事を経て、2018年4月より現職。

株式会社きつとすきは2018年4月に、杵築(きつき、と読みます)の豊かな海の幸、山の幸、そしてそれらを原料にしてつくられる素晴らしい加工品を全国の皆様にお届けするべく、流通卸売業である「杵築ブランド事業部」を中心にわずか3名で産声をあげました。

2019年4月には、杵築市のふるさと納税事業を一手に扱う「ふるさと納税事業部」を、5月にはドローン技術で多面的に杵築のビジネスシーンに貢献する「ドローン事業部」をそれぞれ新設し、従業員も一挙に8名に増加しました。

「杵築ブランド事業部」は事業者さんとの信頼関係で杵築ならではの産品を掘り起こし、また開発して商品として流通させビジネスに繋げる。「ふるさと納税事業部」はその商品を魅力ある返礼品として全国に情報発信して寄付金増額を目指す。そして「ドローン事業部」はドローン操縦研修を体験型ふるさと納税返礼品として提供、市の観光施策への独自の魅力づけや市内事業者さんのプロモーションビデオの撮影を行うなど商社唯一のコンテンツ部門としてユニークなビジネスモデルを創る。

ここ数年、地域商社の経営に携わり、意を強くしたのは、地域商社は「収益性」と「公益性」と「持続性」という地域商社ならではの存在意義をしっかりと担保しながら、事業を拡大しなければならないということです。そのために不可欠なこと、それは複数の収益基盤を持つということです。

株式会社きつとすきは「流通事業」「ふるさと納税事業」「ドローン事業」の3つの事業の有機的協働を通して、杵築市の明るい未来を創造する「統合型地域商社」を目指します。

大分県の小さな城下町の、小さな小さな商社の挑戦をぜひ応援してください。

会社概要

社名	株式会社きつとすき
代表者	代表取締役 大蔵 賢
所在地	〒873-0001 大分県杵築市大字杵築665-172 TEL 0978-69-8080 / FAX 0978-69-8081
設立年月日	平成30年4月2日
資本金	450万円
事業内容	流通事業／ふるさと納税事業／ドローン事業
関連団体	関連団体 杵築市、杵築市観光協会



大分県杵築市地域商社
株式会社 **きつとすき**

〒873-0001 大分県杵築市大字杵築 665-172
TEL 0978-69-8080 / FAX 0978-69-8081

ホームページはコチラ>>
<https://kit-suki.co.jp>

